

平成21年度 活動報告

一般社団法人として新たにスタートした平成21年度であったが、各委員会を中軸に据えて代協活動を強化し、支部活動の活性化を図った。

とくに、正会員増強運動と保険大学第12期生の募集には注力した結果、正会員増強運動では6年連続増強目標を達成、また、保険大学第12期生の受講申込数は目標比160%の40名を達成するという、大きな成果を挙げる事ができた。

組織財務委員会 正会員増強と組織の基盤強化

1. 正会員増強

- ・損保各社の代理店統廃合政策の影響により、相当数の退会が見込まれたので、日本代協全国一斉の「1支部・2店入会運動」（平成22年2月1日から2月12日まで）に注力し、目標の7支部×2店=14店を上回る合計19店の入会を達成することができた。
- ・その結果、21年度通算では、入会者40店、退会者26店で差引き14店の増加となり、年度末正会員数は470店となった。これは当初の増強目標11店を3店上回る成果であり、9年ぶりに会員増に転じた平成16年度から6年連続の増強目標達成という快挙である。
- また、一般会員も、2名増の38名になった。

2. 新入会員オリエンテーション

- ・平成21年7月1日（水），三井住友海上九州本部大会議室，参加者50名
- ・「代協活動の現状と課題」 日本代協 副会長 田中 仁 氏
- ・「保険大学と認定保険代理士」 福岡県代協 副会長 井土 敏明 氏
- ・「アイエス事業について」 (株)アイエス営業本部長 八尋 武 氏

3. 全国損害保険代理業国民年金基金

- ・日本代協全国一斉「国民年金基金加入推進キャンペーン」（平成21年10月1ヶ月間）では目標には及ばなかったものの、年度通算で新規加入2件、増口2件となり、資格喪失による減少に歯止めをかけた。

4. メール化の推進

- ・メール化率95%を目標にメール化を推進した結果、22年3月末95.3%を達成して、情報の迅速な伝達と通信経費の節減に寄与した。

教育委員会 ===== 教育・研修活動

1. 各種セミナーの開催

(1) 代理店賠償セミナー，三井住友海上 九州本部大会議室，参加者50名

- ・平成21年7月1日（水）
- ・テーマ：「代理店の賠償責任と最近の事故例」
- ・講師：アリアンツ社課長 松島 寛 氏

(2) 新春セミナー

- ・平成22年1月22日（金）
福岡東京海上日動ビル大会議室
参加者85名
- ・テーマ：「日本代協は、いま何を
しようとしているか」
- ・講師：日本代協 副会長
諏訪 昌彦 氏



2. 九州北ブロック主催の研修

(1) 日本代協保険大学セミナー

- ・平成21年 6月4日（木） 第11期生 第2回目 受講者数 93名
- ・平成21年 6月5日（金） 第10期生 第4回目 受講者数 65名
第10期生 認定試験 受験者数 68名

福岡東京海上日動ビル10階会議室にて開催した。

- ・平成21年12月3日（木） 第12期生 第1回目 受講者数 96名
- ・平成21年12月4日（金） 第11期生 第3回目 受講者数 85名

福岡東京海上日動ビル 1階会議室にて開催した。

当セミナーは、BSジャパン特番「どう選ぶ？損害保険」の取材を受け、セミナーの様子が放映され、DVDビデオにも収録された。

(2) 日本代協認定保険代理士・資格更新研修

- ・平成21年7月22日（水） 第1，4，7期生対象 受講者数173名

福岡商工会議所 305会議室にて開催した。

3. 日本代協認定保険代理士

- ・日本代協保険大学第10期生の課程が修了、福岡県代協から新たに35名の認定保険代理士が誕生し、第1期生からの累計では273名となった。
- ・平成22年1月22日（金）福岡東京海上日動ビルに於いて開催の新春セミナーに先だって、第10期保険代理士の認定証授与式を実施した。

4. 日本代協保険大学・第12期生の募集

- ・平成21年1月から募集開始し、3月末までに年間目標25名の50%=13名のラップ目標をクリアして波に乗り、6月末には年間目標を達成、さらに最終月の7月も全支部一丸となって追いついた結果、最終的には目標を15名上回る40名を達成できた。
- ・九州北ブロックとしても合計目標60名を40名上回る100名を達成、4県代協とも各単協の目標達成という大成果であった。

5. 第30次記念太平洋損害保険代理店米国研修（PIAS）参加者の募集

- ・平成22年4月8日～16日の研修に全国から22名が参加したが、内、福岡県代協から4名を送り出すことができた。

6. 支部セミナーの開催

- ・各支部にて支部活動を活性化するために支部セミナー等を開催した。
支部セミナーの開催状況については、後掲支部事業報告を参照。

企画環境委員会 ————— 募集環境の整備活動

1. 郵便局による損害保険販売のモニタリング

- ・日本郵政(株)は、平成19年10月の民営化時から、首都圏23の郵便局において試験的に自動車保険を販売開始し、平成20年10月からは全国展開して20年度末時点の自動車保険取扱郵便局は303局（内、福岡県内は14局）に増加、さらに平成21年7月から約300局（同、17局）が追加された。
- ・平成21年8月に、企画環境委員が中心となって、福岡県内31局の郵便局を手分けしてモニタリングを実施したが、まだ郵便局の販売体制が整っておらず、自動車保険販売への積極姿勢は見えなかった。

2. ディーラーへの警告状の送付

- ・ディーラーの「契約者への十分な説明を欠いた、既契約の強制解約処理等の不公正な契約消滅行為」や、「自動車保険加入を条件とする販売車両価格の値引、下取り価格の引上げ等のサービスを約する行為」等は、保険業法第300条（保険契約の締結または保健募集に関する禁止行為）違反の可能性があり、監視し抗議する必要がある。
- ・久留米支部会員より具体的事例が報告されたので、当該2ディーラーに対して「警告状」を送付して、注意を喚起した。

3. 「募集環境問題ハンドブック」について

- ・日本代協 企画環境委員会作成の「募集環境問題ハンドブック」を各支部の企画環境委員に配付して、募集環境問題発生時や、支部例会における勉強会等での活用を促した。

1. 収益事業

- ・福岡県代協の収益事業は、(株)アイエスに業務委託することとし、その旨の業務委託契約を締結すると共に、(株)アイエスは福岡県代協の賛助会員となった。
- ・(株)アイエスは、組織改革を行う傍ら、ホームページの刷新や「アイエスNOW」の発行等によってアイエス事業を積極的にPRして加盟会員の拡大を図り、加盟代理店11名、登録会員6名を増強した。
- ・加盟会員増強とアイエス事業の伸展を図るために、21年4月～12月に福岡県代協協賛で実施したアイエス・支部対抗コンテストでは北九州東支部が優勝し、福岡県代協会長賞を獲得した。また、新規事業として「あんしん財団」や「太陽光発電」にも積極的に取り組み、収益の拡大に注力した。

2. 広報活動

(1) 福岡県代協ニュースの発行

- ・平成21年4月30日号（第1回（60）通常総会開催案内（ほか））
- ・平成21年6月24日号（各種委員会開催報告（ほか））
- ・平成22年新年号（会長の年頭挨拶、1支部・2店入会運動（ほか））
- ・平成22年2月19日号（1支部・2店入会運動報告、保険大学13期生募集案内）

(2) 新聞広告

- ・久留米支部 西日本新聞 筑後版 平成21年5月8日、8月16日、11月12日
平成22年1月28日（以上4回）
読売新聞 筑後版 平成21年10月15日
- ・北九州東支部 } 合同 毎日新聞 北九州版 平成21年11月14日
- ・北九州西支部 }

地球環境・社会貢献委員会

1. ボランティア活動

- ・ラブアース・クリーンアップ2009
平成21年5月31日（日）
9:00～11:00
古賀海岸（古賀市 古賀西小学校裏）の
清掃作業に参加した。参加者20名。



2. 保険普及キャンペーン

(1) 無保険車追放キャンペーン（国土交通省との合同開催）

- ・平成21年9月29日（火）早朝、福岡3支部から12名、福岡運輸支局および自動車事故対策機構から6名の合計18名が参加し、JR博多駅・筑紫口周辺にて通勤途上者にビラを配布した。

(2) 「盗難防止の日」キャンペーン（損保協会主催）

- ・平成21年10月7日（火）早朝、福岡3支部から10名が参加して、西鉄・天神福岡駅周辺にて盗難防止を呼びかけるチラシを配布した。

(3) 地震保険普及キャンペーン

- ・日本代協主催で、各单位代協毎に地震保険PRチラシおよびティッシュ・ペーパーを配布。

福岡県代協では毎年実施場所を変えて実施しており、今年度は北九州東・西支部が担当。

平成21年10月23日（金）夕刻、JR黒崎駅前にて、両支部会員35名が参加し実施した。



3. 「ゼロからの風」上映会

- ・飲酒運転撲滅推進運動DVD「ゼロからの風」を1年間レンタルし、各支部例会の場等で上映会を実施した。

平成20年11月7日	北九州東支部	平成21年12月15日	北九州西支部
平成21年7月14日	福岡東支部	平成22年1月20日	福岡南支部
平成21年7月24日	筑豊支部	平成22年3月5日	福岡西支部
平成21年9月25日	久留米支部		

4. 災害救援協議会

- ・災害時にボランティア活動を行うための体制づくりを目的として、平成17年11月に「福岡県代協災害救援協議会」を設立し、平成18年2月には「福岡県災害ボランティア連絡会」（事務局は、福岡県総務部消防防災安全課）に加入、災害ボランティア活動を現実に行うために必要な「災害生活復旧救援会員」の個人登録も実施しており、21年度末の登録者数は83名である。



5. チャレンジ25キャンペーン

- ・福岡県代協は、従来「チーム・マイナス6%運動」に参加登録していたが、当運動がCO2をより削減して地球温暖化防止対策を推進するための国民運動「チャレンジ25キャンペーン」へと平成22年1月14日に発展移行したため、福岡県代協も移行登録を行った。

全国損害保険代理業政治連盟（政連）

・政連会員の加入促進策として、福岡県代協の一般社団法人化を契機に、平成21年度会費から、いわゆる京都方式（原則として正会員の代表者が政連会員となるが、入会しないという意思表示があれば加入を辞退できるという加入方式）を採用した。

その結果、政連加入会員が大幅に増加して369名となった。

会議の開催状況

1. 第1回（60）通常総会 平成21年5月20日
2. 理事会・支部長会議 平成21年4月17日 7月22日 10月30日 12月17日
平成22年2月26日
3. 組織財務委員会 平成21年6月16日 平成22年1月15日
4. 教育委員会 平成21年6月19日 平成22年2月5日
5. 企画環境委員会 平成21年7月29日
6. 事業広報委員会 平成21年6月16日 平成22年2月5日
7. 地球環境・社会貢献委員会 平成21年6月19日
8. 九州北ブロック協議会 平成21年7月31日（佐賀） 11月20日（長崎）
平成22年1月12日（福岡） 3月5日（大分）